

国立研究開発法人 国立成育医療研究センターと積水メディカルが包括提携契約を締結

2017年12月4日
国立成育医療研究センター
積水メディカル株式会社

国立研究開発法人 **国立成育医療研究センター**（所在地：東京都世田谷区、理事長：五十嵐 隆、以下、「国立成育医療研究センター」）と**積水メディカル株式会社**（所在地：東京都中央区、代表取締役社長：田頭 秀雄、以下、「積水メディカル」）は、2017年12月4日に、成育医療に関する検査技術の開発普及を目指した包括提携契約の締結式を行いました。

（提携契約の目的）

国立成育医療研究センターは、受精・妊娠に始まり、胎児期、新生児期、乳児期、学童期、思春期を経て次世代を育成する医療（成育医療）と研究を進めるために、2002年（平成14年）に設立された国立高度専門医療センターで、日本における成育医療の研究及び医療機関の最高峰として知られています。

積水メディカルは、1947年の創業以来、「人々の健康と豊かな生活の実現に貢献する」ことを社是として、医療に関わるみなさまに様々な製品やサービスを提供してまいりました。検査・医薬・創薬支援の3つのメディカル領域を柱として国内外で事業展開しており、中期経営戦略「飛躍HIYAKU 2020」では、臨床検査を通じて妊娠期から次世代の健全な成長をサポートすることを目的とした「Child Health Careプロジェクト」を立ち上げました。

今回、両者が包括提携契約を結ぶことにより、国立成育医療研究センターの臨床検査技術、研究成果による受託検査及び検査キットの開発、国内外の医療施設への検査技術の提供を通じて、成育医療に関する検査技術を広く普及することを目指します。

（今後の活動）

1. 受託検査、検査キット開発

成育医療の分野においては、未だ世の中に認知されていない疾患の検査、治療法が数多くあります。これらの疾患に対し、国立成育医療研究センターで培われた臨床検査技術や、研究成果を受託検査、検査キットという形で提供します。

2. 国内外の医療施設への検査技術の提供

国立成育医療研究センター、積水メディカルで作上げた検査技術については、少しでも多くの人たちに必要な検査を受けてもらえるよう、国内外の医療施設へ積極的に展開します。

本件に関するお問い合わせ先

積水メディカル株式会社 事業戦略室 TEL：03-3272-1966
国立成育医療研究センター 総務課 広報係 TEL：03-3416-0181